

# 地域とともに 子育てを

2024年6月  
第49号

発行

社会福祉法人  
なぜの木会

子どもの家保育園  
広報部

千鳥さくら保育園  
広報部

大森西第二保育園  
広報部

〒143-0012  
東京都大田区大森東5-2-11  
TEL03-3761-1357

- 保育園紹介
- ホームページ新設のお知らせ
- 今後の予定
- 6月のレシピ
- 絵本の紹介
- 保育Q&A
- 保健
- 手遊びうた
- 編集後記



雨上がりの木々の緑がすがすがしい昨今ですが、いかがお過ごしでしょうか。  
今回は、各園で4月の新入园児を迎えた様子などをご紹介します。  
役立つ情報を多くお伝えしたいと思います。ぜひ参考にしてみてください♪



## 子どもの家保育園

今年は桜の開花が遅かったこともあり、入園・進級式が特別な瞬間となりました。初めての保育室で、ちょっぴり緊張した様子の新入园児、また一つお兄さんお姉さんになり、ドキドキしながらもうれしそうな在園児。子どもの家保育園は今年度、93名でスタートです。

新しいクラスでの生活にも慣れてきて、毎日お散歩や外遊びに制作活動など行いながら過ごしています。7月に、5歳児クラスは群馬県内のキャンプ場で、4歳児クラスでは保育園でのお泊り保育を予定しています。みんな今から楽しみにしています。日常とは違う体験や経験を通して、笑ったり泣いたり喧嘩をしたり…色々な経験を積み重ねてみんなで成長しながら、今年度も元気に楽しく過ごしていきたいと思います。

(子どもの家保育園 / N)



## 千鳥さくら保育園

4月は、新しい環境や保育士に慣れず涙を流す事が多くありました。一緒に遊んだり、美味しい給食、おやつを食べ楽しく過ごす中で笑顔が増えてきました。

幼児クラスは、1つ大きくなったことをどの子も喜んでこれからの生活にワクワク胸を躍らせています。

また、今年も月に数回保育所体験を行っています。保育所体験だけではなく参加の可能な行事もありますので、ホームページなどを参考にぜひご連絡ください。

(千鳥さくら / O)

## 大森西第二保育園

昨年度末に、「おにいさん、おねえさんになるの」と進級することに誇りを持ち、ドキドキしていた様子のこどもたち。

いざ新年度が始まると、最初は緊張している姿もありましたが、新しいクラスや担任の保育者に少しずつ慣れてきて笑顔で「おはよう!」と挨拶してくれたり、「お休みの日におでかけしたの」などとお話してくれています♪

4月はこどもの日のつどいがあり、幼児クラスが「エビカニクス」の体操を行ったり、玉入れを行ったりして、みんなで楽しくこどもの日をお祝いしました。

新入园児も入り、一層賑やかになった大森西第二保育園、これからのこどもたちの成長が楽しみです☆

(大森西第二 / U)

## 大森西第二 保育園 ホームページ 独自新設!

このたび、2022年4月から大田区より運営委託を受けた大森西第二保育園のホームページが独自に新設されました。保育園の様子や園庭開放などの行事案内などを発信していきますので、チェックしてみてください。また、6月中旬以降に、法人ホームページも見やすくなるよう改修を経て公開予定です。そちらには、採用情報などを掲載いたします。子どもの家保育園・千鳥さくら保育園も現在改修を進めています。今年度早い時期に公開ができるよう準備中です。入園や入職を考えられている方はぜひどちらのホームページもご覧くださいませ。



スマホの方は  
こちらから



<https://www.nazenoki-kai.jp/omorinishi/>

## 今後の予定

### 子どもの家保育園

プール招待会(7月)を予定しています。園情報「おひさま」や園外掲示板に情報を掲載しますので、畑内までお問い合わせください。

TEL 03-3761-1357

### 千鳥さくら保育園

#### 保育所体験

毎月1回開催しています。1歳児クラスの子どもと一緒に大型絵本・手遊び・体操などを行います。日程・詳細はお問い合わせください。

TEL 03-3750-4983

### 大森西第二保育園

#### 7月6日(土) 園庭開放

イベントにご参加いただけます。詳細につきましては電話にてお問合せください。(受け入れ人数に達しましたら締め切らせていただきます)

TEL 03-6423-1170

担当：関口、三浦



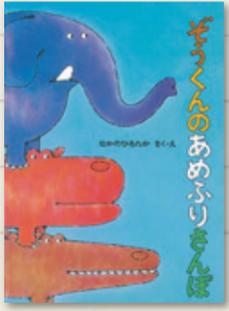


## 絵本の紹介

題名:『ぞうくんのあめふりさんぽ』

作・絵:なかの ひろたか

出版社:福音館書店



大人気シリーズ「ぞうくんのさんぽ」から、梅雨の時期にぴったりな「ぞうくんのあめふりさんぽ」をご紹介します!

様々な場所でお散歩を楽しむぞうくんたち。あめふりさんぽでは池の中をお散歩します。最後はどんな結末がぞうくんたちを待ち構えているのでしょうか…!?

(子どもの家 / T)

## 保育Q&A



**Q.** 遊んでいてもテレビを見ていても、絶えずおもちゃを口の中に入れてかんでいます。何度か注意すると、今度は自分の手を歯形が残るほどかんでしまったり、お友達のことをかむこともあります。

きつくしかるなどして止めさせてもあまりよくないと思い、さりげなく気持ちを他にそらそうと試していますが、なかなか直りません。どのようにしていけないことを伝えていけばよいでしょうか。



**A.** やめさせ方を考える前に、どうしてこのような行為が出るのか、その理由を考えてみましょう。

爪かみ、指しゃぶり、歯ぎしりなどといった行為は、不安や我慢の象徴だと言われています。苦しい気持ち、悲しい気持ち、不安な気持ちが出そうなるのを、かむという行為で無意識にブロックしているようです。ですから、行為のもとになっている気持ちをスッキリさせずに、表面的にやめさせようとしてもなかなか直るものではありません。子どもがどんな気持ちを我慢しているのか、かむという行為がいつから始まったのか、と思い出してみると、案外ヒントが得られることがあります。

子どもが抱え込んでいる気持ちに寄り添って、今何を求めているか考え、それを受け止めてあげてください。また、膝の上に抱っこしてかんでいる玩具を優しく除いてみたり、なだめてあげるとよいでしょう。ゆったりと気持ちを受け止めてもらうことで、少しずつかむ行為が減っていくと思います。



(千鳥さくら / S)

## 保健

子どもは、外気温の影響を受けやすく、暑い夏には体の中の温度が早く上昇します。そのため、大人よりも早く熱中症にかかりやすいのです。暑さ対策をしっかりと、夏を乗り切りましょう。



暑さから子どもを守りましょう!

日中の外出は・・・



ベビーカーを使うときはこどもチェック!

### ①日よけで空気がこもらないように

ベビーカーに装着する日よけは、風通しも悪くなりがちです。日よけの中に熱い空気がこもらないように注意しましょう。

### ②こまめに様子を見て

多くのベビーカーは、シートが進行方向を向いていて、大人から子どもの様子が見えにくくなっています。こまめに顔色やきげんのよしあしをチェックし、汗をふいてあげましょう。

### ③水分補給をしっかりと

赤ちゃんや小さな子どもは汗っかきなうえ、「のどがかわいた」と言えません。油断せず、水分をこまめにとらせましょう。

脱水かな?と思ったら

脱水の症状が表れたときは、水分と同時に塩分も補給するようにしましょう。経口補水液を少しずつ与えるのがベストです。ドラッグストアなどで販売されている経口補水液ですが、自宅でもつくることができます。水500mlに対して、塩1.5gと砂糖20g、レモン汁少々を混ぜてよく溶かすだけで完成です。

※経口補水液は塩分濃度が高いので、普段の水分補給には適していません。

(子どもの家 / N)

## 6月のレシピ

### れんこんとスナップえんどうのゴマネーズあえ



#### 材料

(大人2人+子ども2人分)

- ・れんこん ..... 250g
- ・コーン ..... 120g (小1缶)
- ・スナップえんどう ..... 80g
- ・マヨネーズ ..... 大さじ3
- ・白すりごま ..... 大さじ3
- ・しょうゆ ..... 小さじ2
- ・酢 ..... 小さじ1
- ・塩 ..... 少量

#### 作り方

- ①れんこんは皮をむき、細めの乱切りにし、熱湯に酢、塩を加えてゆでる。
- ②スナップえんどうは筋を取り、斜め半分に切ってさっとゆでる。
- ③マヨネーズ、白すりごま、しょうゆを混ぜ合わせる。
- ④①のれんこん、②のスナップえんどう、コーンに③のソースを加えて混ぜ合わせたらできあがり。

(千鳥さくら / O)

## 手遊びうた

### にこにこマッサージ



(1番)

にこにこマッサージ  
※ほっぺをむに～  
い～い～お顔に

お顔にマッサージ  
お鼻をむに～  
なりました♪

(2番)

※おみみをびよん

おめめをびよん

動画は  
こちら  
から



作詞・作曲 保育園オリジナル

(大森西第二 / T)



## 編集後記



新年度がスタートしてから2か月が経ちました。クラスが変わり、最初のころはそわそわとした雰囲気でしたが、最近は落ち着いてきている感じがします。

こどもの日が近いということで、4月後半に各クラスこいのぼりを制作して飾っていました。カラフルなこいのぼりがたくさんあってかわいかったです。

今後もプール開き、夏祭りなどの夏ならではの行事が待っているので、子どもたちと一緒に楽しみながら取り組んでいきたいと思っています。

(大森西第二 / H)

